

# 人工知能学会 倫理委員会とは

# 人工知能学会 倫理委員会とは

- 「人工知能と未来社会」のさまざまな問題について議論したい
- メンバー
  - 西田 豊明(京都大学)
  - 堀 浩一(東京大学)
  - 武田 英明(国立情報学研究所)
  - 長谷 敏司(SF・ファンタジー作家)
  - 塩野 誠(経営共創基盤)
  - 服部 宏充(立命館大学)
  - 松尾 豊(東京大学)
  - 江間 有沙(東京大学)
  - 長倉 克枝(科学ライター)
- 倫理委員会のミッション：
  - 人工知能の社会に与える影響(正負の両面)を、概念的に明確にして、社会で共有し、議論すること

# 危機感と問題意識

- 人工知能の倫理的な問題(社会的な影響)は非常に難しい
  - まず「人工知能」の定義からして明確ではない
  - 技術的な進展の予想もさまざま
- 一方で、世の中は人工知能のブームを迎え、いまにも「人工知能三原則」のようなものが、人工知能コミュニティ以外から熟慮なしに発信されかねない
  - 安易に政治的な道具・マーケティングの道具になるのは避け、きちんとした議論を展開していきたい。
  - しかしそのためには、逆に、こうした世界であることもきちんと理解し、社会の中での発信力をきちんと持つておかねないといけない。
- こうした状況で我々はどう動いていくべきか
  - ひとつの形として「研究者倫理綱領」を策定
  - これをひとつの具体的な形としてこの是非を問うてみたい

